

**第 79 回**  
**一般社団法人山口県診療放射線技師会**  
**定期総会**



令和 5 年 5 月 21 日

海峡メッセ下関 国際会議場

一般社団法人山口県診療放射線技師会

# 総 会 目 次

1	議長選出	
2	議 事	
	総 括	．．．．．3P
	【報告事項】 1. 令和4年度 会務報告	．．．．．4P
	【報告事項】 2. 令和4年度 事業報告	．．．．．5P
	【報告事項】 3. 令和5年度 事業計画	．．．．．16P
	【報告事項】 4. 令和5年度 予算	．．．．．18P
	【第1号議案】 令和4年度 決算の承認	．．．．．19P
3	次期開催地	

令和4年度 顧問・名誉会員・役員・委員

名 譽 顧 問：中西 敬・松永尚文  
顧 問：伊東克能 上田克彦  
名 譽 会 員：大野忠正・宇津見博基・伊藤實穂・山内秀一  
会 長：三輪光良  
副 会 長：大平知之・小池正紘  
監 事：小田真一郎・新町浩太郎  
常 任 理 事：峯重正紀（学術）・河村裕介（経理）・佐野裕一（会誌広報）  
齋藤茂治（組織）・山本公志（事務局）  
理 事：富芳恭行（下関地域）・徳永昌久（萩・長門地域）・中村雅宏（宇部・小野田地域）  
山野井健（山口地域）・沖本義則（防府地域）・井本博和（周南地域）  
河井健博（柳井・大島地域）・丹羽英彰（岩国地域）・磯部雅史（学術）  
堺谷友紀（学術）・渡邊征二（教育）  
学 術 委 員 会：峯重正紀・山根正聡・中村健一・篠田啓貴・茂刈正毅・河野拓也  
福本正理・田野原由華  
胃 が ん 部 会：磯部雅史・森田慎吾・藤本智大・三輪慎治・廣本宗生・濱野裕也  
乳 が ん 部 会：堺谷友紀・高山裕健・梅田悦子・河野奈央子・東 彩絵・橋本 歩  
原田夏鈴・安光由希  
肺 が ん 部 会：大平知之  
ホームページ委員会：佐野裕一・山本公志・井上幹晴  
編 集 委 員 会：佐野裕一・國司正子・河野奈央子・小田真一郎  
事務所運営委員会：山本公志・大平知之・小池正紘・河村裕介  
組 織 委 員 会：齋藤茂治・丹羽英彰・徳永昌久  
表 彰 委 員 会：齋藤茂治・丹羽英彰・徳永昌久  
女性診療放射線技師活躍推進班：河野奈央子・三箭恭子  
JART 教育委員：渡邊征二  
JART 都道府県放射線管理士代表者：丹羽英彰  
JART 放射線機器管理士連絡委員：西本 司  
JART 都道府県被ばく相談担当者：吉永憲正  
医療監視委員（山口県委託）：吉永憲正・伊藤 弘・梅田悦子・江川克宏・荒田克昭・大下 毅  
原子力防災訓練講師（山口県委託）：松永千晶・峯重正紀・小池正紘

## 総括

一般社団法人山口県診療放射線技師会  
会長 三輪光良

令和4年度は、安倍晋三元首相が銃撃され亡くなられるという山口県人としてはとても衝撃的で悲しい事件があった。また、ロシアのウクライナ侵攻が続いていることや歴史的円安などからの物価高騰、コロナ感染も1日10万人を超えるなど生活を脅かすニュースが飛び交う一方で、ワールドカップカタール大会でのサッカー日本代表の活躍やプロ野球史上、最年少で3冠王をとったヤクルトスワローズの村上宗隆選手の活躍、WBCでの侍ジャパンの活躍などわくわくするような体験をする年でもあった。

本会の事業を振り返ると県の管轄から外れた年でもあったため例年とほぼ同様の事業計画を立て事業を遂行した。まずは、令和4年5月15日(日)萩市民館にて第78回山口県診療放射線技師会総会・学術大会を会場の入場制限をした形ではあるが現地とWebの両方でのハイブリッド形式で開催した。県民公開講座に松陰神社宮司の白上陽一郎先生にご講演いただいた。特別講演として日本診療放射線技師会の上田克彦会長にWebにてご講演をいただいた。

次に年間3回開催の定期講習会、また山口県受託事業の胃がん部会講習会、そして乳がん部会講習会は、本会主催の講習会でこれらすべてをオンライン開催とした。現地開催でのメリットもあるが、今まで現地開催では参加が難しかった会員も気軽に参加ができることなどオンライン開催のメリットも認識できており来年度の開催方式を検討しなければならない。

地域講習会は、各地域の感染状況を踏まえ、現地またはオンラインにて開催した。

日本診療放射線技師会主催の告示研修、共催のフレッシューズセミナーは感染対策を充分にとり現地での開催を行った。告示研修については、診療放射線技師法改正に伴うもので、あと数年は山口県での開催を予定している。まだ受講されていない方は、是非この機会に受講していただきたい。

令和4年度においても多くの施設でクラスターが発生したり濃厚接触者として自宅待機を余儀なくされたり新型コロナウイルス感染の影響を受ける場面も多かったが、国の制限も緩和されはじめ、徐々に会としての活動を活発にすることもできはじめた。

その他の詳細については、担当理事より報告するとし、令和4年度の総括とする。会員の皆様方により一層のご理解とご協力をお願いしたい。

※ 氏名等については、敬称略とさせていただきます。

## 令和4年度 会務報告

### 1. 会 員

令和4年度末在籍会員

513名

新入会員 11名

再入会員 0名

転入会員 6名

転出会員 5名

退会会員 16名

### 2. 会 議

理 事 会 6回 事務所運営委員会 1回 学 術 委 員 会 6回

編 集 委 員 会 5回 常 任 理 事 会 2回

(胃がん部会・肺がん部会・乳がん部会・組織委員会等)

### 3. 表 彰 者

学術功労賞 丹羽英彰

1. 第78回 一般社団法人山口県診療放射線技師会総会・学術大会・県民公開講座

開催月日：令和4年5月15日（日）

開催場所：萩市民館

県民公開講座：講演：「松陰先生の人となり」

松陰神社 宮司 白上陽一郎

2. 山口県受託事業講習会の開催

胃がん部会講習会 年間4回開催

第1回 開催月日：令和4年6月26日（日） Web 開催

第2回 開催月日：令和4年8月20日（土） Web 開催

第3回 開催月日：令和4年10月22日（土） Web 開催

第4回 開催月日：令和5年1月28日（土） Web 開催

3. 定期講習会の開催

開催月日：令和4年7月24日 Web 開催

開催月日：令和4年11月20日 Web 開催

開催月日：令和5年3月5日 Web 開催

4. 各種講習会の開催

地域講習会

乳がん部会講習会 令和5年3月12日 Web 開催

JART 共催フレッシュャーズセミナー 令和4年7月10日 パルトピアやまぐち

令和3年厚生労働省告示第273号研修（告示研修）

第1回 令和4年8月21日 パルトピアやまぐち

第2回 令和4年11月5日 パルトピアやまぐち

第3回 令和4年11月6日 パルトピアやまぐち

5. 会誌の発行

年6回発行（抄録集含む） 部数：560部

令和4年 4月20日 抄録集

令和4年 4月25日 第290号

令和4年 6月25日 第291号

令和4年 9月25日 第292号

令和4年 11月25日 第293号

令和5年 1月25日 第294号

6. 健康フェスタ

開催月日：令和4年11月1日～26日

山口県総合保健会館 パネル展示

7. 県民健康講座（やまぐちピンクリボンへの協力）  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため企画なし
  
8. 運動競技会の開催（ソフトバレーボール大会）  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
  
9. 連絡協議会の開催  
山口県健康福祉部との連絡協議会  
開催月日：令和4年8月5日（金）  
開催場所：山口県総合保健会館
  
10. ホームページの運営
  
11. 山口県委嘱事業  
医療監視における非常勤診療放射線技師の委嘱  
原子力災害時の緊急被ばく対応訓練の診療放射線技師講師派遣
  
12. 各研究会への後援  
山口 MR 撮像技術研究会・山口県放射線治療研究会・山口核医学技術検討会  
21 世紀山口核医学セミナー・山口 CT テクノロジーセミナー・大塚ゼミ  
山口乳腺画像研究会・山口 IVR 懇話会・やまぐちマルチモダリティセミナー  
やまぐち維新 CT Conference・Yamaguchi MRI Meeting  
山口医療情報システム研究会・山口 CT UPDATE seminar

令和 4 年度 講習会実績報告書

1. 第 78 回一般社団法人山口県診療放射線技師会総会・学術大会

開催月日：令和 3 年 5 月 15 日（日）

開催場所：萩市民館

県民公開講座：講演：「松陰先生の人となり」

松陰神社 宮司 白上陽一郎

特別講演：「社会の変化から考える診療放射線技師の将来」

(公社) 日本診療放射線技師会 会長 上田克彦

○学術発表 I 座長：周東総合病院 田野原由華

「X 線 CT における医療被ばくの患者理解度調査」

萩市民病院 山本真由

「Subtraction Iodine Mapping 「CE Boost」の基礎的検討」

徳山中央病院 西本 司

「AI カメラの精度評価」

済生会山口総合病院 大谷洸介

「深層学習を用いた CT 位置決め画像の体内金属の判別」

山口大学医学部附属病院 加藤玲奈

○学術発表 II 座長：山口労災病院 皆川圭太

「体幹部 CT 検査における乳腺位置の入射表面線量の推定」 山口大学医学部附属病院 中馬愛希子

「当院における一般撮影装置の精度比較と透視装置の最適モードの検討」

山陽小野田市民病院 末成敏章

「DRLs2015 を参照した X 線撮影条件の再設定」

おげんきクリニック 林 忠正

「頭部 CT 検査における寝台の高さが水晶体の被ばく線量に与える影響」

山口大学医学部附属病院 久富庄平

2. 山口県受託事業講習会 (胃がん部会講習会)

□第 1 回 令和 4 年 6 月 26 日（日） Web 開催

招待講演 座長 宇部興産中央病院 磯部雅史

「胃 X 線検査をアップグレードする基礎知識」

北勢消化器画像研究会代表 JCHO 四日市羽津医療センター 放射線部主任 伊藤 誠

症例検討 座長 山口赤十字病院 山野井健

症例提示

周南記念病院

廣本宗生

コメンテーター

JCHO 四日市羽津医療センター

伊藤 誠

□第 2 回 令和 4 年 8 月 20 日（土） Web 開催

ミニレクチャー

「前壁撮影の基礎」

柴田病院 三輪慎治

シンポジウム 座長 柴田病院 三輪慎治

「前壁撮影の実際 ～自慢のフトンを教えてください！～」

阿知須共立病院

濱野裕也

山口県予防保健協会

藤本智大

山口赤十字病院

森田慎吾

招待講演 座長 宇部興産中央病院 磯部雅史

「症例から学ぶ胃 X 線読影の基礎」

NPO 法人 日本消化器がん検診精度管理評価機構 常務理事 柏木秀樹



□第3回 令和4年10月22日(土) Web開催

特別招待講演 座長 柴田病院 三輪慎治

「胃X線を読むための病理学 基礎からちょっと応用まで」

JA北海道厚生連 札幌厚生病院 病理診断科 主任部長 市原 真

ミニレクチャー

「読影シートの使い方(前編)」

宇部興産中央病院 磯部雅史

症例検討 座長 山口赤十字病院 森田慎吾

コメンテーター JA北海道厚生連 札幌厚生病院 市原 真

「症例提示」

山口赤十字病院 木村功太郎

□第4回 令和5年1月28日(土) Web開催

招待講演 座長 宇部興産中央病院 磯部雅史

「中垣流こだわり胃透視撮影術」

広島県地域保健医療推進機構 放射線課 中垣健治

症例検討 座長 柴田病院 三輪慎治

コメンテーター 広島県地域保健医療推進機構 中垣健治

「症例提示」

周南記念病院 廣本宗生

### 3. 定期講習会

□夏季講習会 令和4年7月24日(日) Web開催

製品紹介 座長 済生会山口総合病院 篠田啓貴

「法改正から9カ月 穿刺に自信ありますか?~オンラインデモ・超音波診断装置 TS-1600~」

株式会社ホクシンメディカル 特販部 プロダクトマネージャー 神田耕治

特別講演 座長 山口大学医学部附属病院 山根正聡

「ストレッチャー上に適した補助具を活用した四肢のX線撮影技術と理論」

三菱神戸病院 健康診断センター 主任 高井夏樹

□秋季講習会 令和4年11月20日(日) Web開催

製品紹介 座長 山口赤十字病院 河野拓也

「胸部X線診断支援AI CXRfinding-iのご紹介」

コニカミノルタジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー

中四国支社 営業推進グループ 久保雄一

教育講演 座長 済生会山口総合病院 大平知之

「低線量肺がん CT 検診始めました!」

下関医療センター 中村健一

特別講演 座長 萩市民病院 茂刈正毅

「撮影肢位の再構築シリーズ『股関節の内旋位からパテラホルン肢位』」

奈良県立医科大学整形外科教室研究補助員

学校法人大阪滋慶学園 大阪ハイテクノロジー専門学校 診療放射線技師学科

専任教員 安藤英次

□春季講習会 令和5年3月5日(日) Web開催

製品紹介 座長 済生会山口総合病院 篠田啓貴

「患者固定シート(アイフィックス)、造影剤注入器(ゾーンマスター)のご紹介」

シーマン株式会社 営業本部 九州営業部 営業課 課長 上吹越拓真

教育講演 座長 徳山中央病院 福本正理

「当院の CT コロノグラフィーについて」

山口赤十字病院 河野拓也

特別講演 座長 山口大学医学部附属病院 山根正聡

「医療安全管理について」

昭和大学大学院 保健医療学研究科 診療放射線領域 講師

昭和大学病院 放射線技術部 課長

安田光慶

#### 4. 診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー

□令和4年7月10日(日)

開催場所：パルトピアやまぐち

エチケット・マナー

岩国市立美和病院 丹羽英彰

医療コミュニケーション

岩国市立美和病院 丹羽英彰

医療安全

おのだ放射線科クリニック 新町浩太郎

感染対策

徳山医師会病院 渡邊征二

被ばく低減に向けた取り組み

徳山医師会病院 渡邊征二

胸部撮影

萩市民病院 三輪光良

診療放射線技師会の活動について

萩市民病院 三輪光良

#### 5. 令和3年厚生労働省告示273号研修(告示研修)

□令和4年8月21日(日)

開催場所：パルトピアやまぐち

□令和4年11月5日(土)

開催場所：パルトピアやまぐち

□令和4年11月6日(日)

開催場所：パルトピアやまぐち

#### 6. 乳がん部会講習会

□令和5年3月12日(日) Web開催

座長 山口大学医学部附属病院 橋本 歩

「GE ヘルスケア 最新技術情報紹介」

GE ヘルスケアジャパン 鍵本彰子

座長 下関市立市民病院 堺谷友紀

「やってみよう！デジタルマンモグラフィ精度管理」

岐阜医療科学大学 保健科学部 放射線技術学科 教授 篠原範充

## 7. 地域講習会（地域別）

### ■下関地域

□令和5年2月8日（火） Web 開催

「最新のCTの実力」

キャノンメディカルシステムズ（株）

CT 営業部アプリケーション担当 早川智就

「医療安全講習：MRI 検査前にチェックすべき事」

済生会下関総合病院 松本武志

### ■宇部・小野田地域

□令和5年3月22日（水） Web 開催

「Deep Resolve を搭載した最新低磁場MR」

シーメンスヘルスケア株式会社 MR 事業部 境 龍二

「当院の新しい取り組み～術中MRI と MR エラストグラフィー～」

山口大学医学部附属病院 山根正聡

### ■萩・長門地域

□令和4年12月16日（金）

「Revolution Ascend がもたらす Workflow」

萩市民病院 茂刈正毅

「腹部の症例について」

岡田病院 井手はるか

### ■山口地域

□令和5年2月11日（土） Web 開催

「New modality & technology of 山済」

済生会山口総合病院 大谷洸介

「TKA 術前撮影について」

小郡第一総合病院 河内理奈子

「CT 室の空間線量分布と撮影補助者の被ばくに関する基礎検討」

山口赤十字病院 江本拓哉

### ■防府地域

□令和4年9月30日（金） Web 開催

「当院の Hybrid OR の紹介」

山口県立総合医療センター 田森浩介

「低被曝を考慮した肘関節の CT 検査」

緑町三祐病院 湯面勝忍

「松本外科での放射線業務について」

松本外科病院 藏田恭祐

「当院における検査について」

防府消化器病センター 徳原賢治

「放射線技師法改正に伴う告示研修について」

山口県立総合医療センター 沖本義則

□令和5年2月24日（金） Web 開催

「FPD から見た CR の弱点」

山口県立総合医療センター 上田未来

「コニカミノルタ社製 FPD について」

三田尻病院 松崎享宏

「フラットパネル化に向けて考えてみた」

松本外科病院 高橋直行

「富士フィルム社製 FPD システム CALNEO Flow について」

富士フィルムメディカル株式会社 金田和幸

■周南地域

□令和4年12月13日（火） Web 開催

「コニカミノルタの被曝線量管理一般撮影におけるリスクマネジメントへのアプローチ」

コニカミノルタジャパン株式会社ヘルスケアカンパニー 久保 雄一

■柳井・大島地域

□令和4年11月25日（金） Web 開催

「富士フィルムヘルスケア MRI の最近の動向について」

富士フィルムヘルスケア株式会社 画像診断営業部 新井一秀

「MRI での SNR 測定について」

周東総合病院 徳永 望

■岩国地域

□令和4年10月24日（月） Web 開催

「マンモグラフィ 施設・画像認定取得に向けて」

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 中四国支社 X線アプリケーション担当 葛原弘樹

「画像等手術支援加算：K939」取得の取り組み」

岩国医療センター 三好雄大

## 令和 4 年度研究会事業実績報告書

### ■山口 CT UPDATE seminar

□第 16 回 令和 4 年 6 月 18 日（土） Web 開催

総合司会 山口大学医学部附属病院 上原拓也

情報提供

「イオプロミド注「BYL」製品紹介」

バイエル株式会社

一般講演 座長 済生会山口総合病院 國司正子

「SOMATOM Drive 導入に伴う当院の CT 運用について」

山口県立総合医療センター 沖本義則

技術講演 座長 徳山中央病院 松村知典

「ITEM2022 報告「世界初の臨床用 Photon-counting CT/NAEOTOM Alpha」」

シーメンスヘルスケア（株） 山根祐揮

教育講演 座長 萩市民病院 茂刈正毅

「造影効果を心臓 CT、心エコーから探ってみた」

徳山中央病院 西本 司

「当院の冠動脈 CT の問題点と改善案」

済生会山口総合病院 西川大輔

特別講演 座長 山口大学医学部附属病院 久富庄平

「Dual-energy CT、みんな使っちゃる!？」

岐阜大学医学部附属病院 放射線科 助教 野田佳史

### ■山口 CT テクノロジーセミナー

□第 18 回 令和 4 年 12 月 3 日（土） Web 開催

総合司会 周東総合病院 田野原由華

学術情報

「イオメロン最新の話題」

エーザイ株式会社

一般講演 座長 山口大学医学部附属病院 久富庄平

「SOMATOM go Top の使用経験」

山口赤十字病院 河野拓也

「Incisve CT がもたらす Workflow」

済生会山口総合病院 國司正子

技術・最新情報 座長 皆川圭太

「United Imaging Healthcare 社の最新 CT 技術について」

United Imaging Healthcare Japan 平山 昭

教育講演 座長 山口大学医学部附属病院 上原拓也

「物理評価がもたらす装置の特性」

山陽小野田市民病院 岡功一朗

特別講演 座長 萩市民病院 茂刈正毅

「エビデンスに基づく外傷全身 CT の撮り方・読み方」

りんくう総合医療センター 放射線技術科 藤村一郎

### ■やまぐち維新 CT Conference

□第 2 回 令和 5 年 2 月 4 日（土） Web 開催

情報提供

「造影剤に関する情報提供」

GE ヘルスケアファーマ株式会社

施設発表 座長 周東総合病院 峯重正紀

山口大学医学部附属病院 上原拓也

「GSI を用いた圧迫骨折診断～従来 CT の苦手な克服！～」

山口労災病院 皆川圭太

「Revolution Ascend がもたらす Workflow」

萩市民病院 茂川正毅

「当院における Revolution CT の実際」

下関市立市民病院 児玉洋輔

特別講演 座長 済生会山口総合病院 大平知之

「造影剤濃度の選択 どうしていますか？ ～佐賀大学の選択～」

佐賀大学医学部附属病院 放射線部 CT 係長 田北 諭

## ■山口乳腺画像研究会

□令和4年9月3日（土） Web 開催

特別講演

「イメージで乗り切る乳腺 MRI 画像 ～基礎を制するものが臨床を制す！たぶん～」

名古屋大学医学部附属病院 放射線部 ト蔵公紀

① 富士フイルムメディカル最新技術情報提供

② 「AMULET ユーザーの★よろず相談室★」

富士フイルムメディカル株式会社 北真季子

## ■山口 MR 撮像技術研究会

□第59回 令和4年8月27日（土）(Web 開催)

最新技術 座長 周東総合病院 徳永 望

「整形領域における AIR Technology」

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 イメージング本部 MR 部 加藤沙奈恵

「ITEM2022 整形領域の最新情報」

シーメンスヘルスケアジャパン株式会社 ダイアグノスティックイメージング事業部

MR 事業部 境 龍二

施設発表 座長 山口大学医学部附属病院 山根正聡

「当院の下肢撮影」

周東総合病院 兼廣敦子

特別講演 座長 周防大島町立東和病院 渡邊隆介

「ポジショニングで画質を上げよう!! 動画で解説!! 肩・肘・手関節 MRI 撮影技術のコツ!!」

有隣厚生会富士病院 放射線科 上棚稔之

□第60回 令和5年2月18日（土）(Web 開催)

最新情報 座長 済生会下関総合病院 松本武志

「非造影 MRI～富士独自のユニークなアプローチ～」

富士フイルムヘルスケア株式会社 画像診断営業部 京谷勉輔

一般講演 座長 宇部興産中央病院 真野 忍

1. 「当院における CT-like image の検討から臨床導入まで」 山口県立総合医療センター 澄川哲夫

2. 「装置更新！-MAGNETOM Vida 使用経験-」 済生会山口総合病院 鹿島真之

特別講演 座長 済生会山口総合病院 吉武篤史

「循環器 MRI 検査概論～あらずじと手引き～」

国家公務員共済組合連合会 虎ノ門病院 分院 放射線部 福澤 圭

## ■21世紀山口核医学セミナー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## ■山口県放射線治療研究会

□第41回 令和4年9月10日(土) Web開催

情報提供 座長 山口県立総合医療センター 安井謙一郎

「次世代型X線画像誘導装置 Exactrac Dynamic のご紹介」

ブレインラボ株式会社 放射線治療ビジネス部 小島健吾

会員報告 座長 長門総合病院 荒田克昭

「当院での医療安全への取り組み」

山口県立総合医療センター 神崎紀人

「放射線治療の医療安全～最近の事例から学ぶ」

関門医療センター 宮川 敬

会員報告 座長 山口大学医学部附属病院 鬼塚亮太

「当院の照射における確認事項」

徳山中央病院 福本正理

「治療プランのチェックと発見したエラー」

岩国医療センター 山根明哲

特別講演 座長 山口大学医学部附属病院 湯浅勇紀

「放射線治療計画の品質管理」

ユーロメディテック株式会社 脇田明尚

□第42回 令和5年3月11日(土) Web開催

情報提供 座長 関門医療センター 宮川 敬

「放射線治療の品質管理とツール」

ブレインラボ株式会社 放射線治療ビジネス部 小島健吾

TG142に関する会員報告 座長 徳山中央病院 國井勇希

「当院におけるCBCTの運用と線量管理」

山口県立総合医療センター 池田 亮

「IGRTの画像に関するQA」

済生会下関総合病院 波多野智

「ゴールデンビームデータを使用した装置立ち上げと当院のQAについて」

済生会山口総合病院 國司英男

特別講演 座長 山口県立総合医療センター 安井謙一郎

「IGRT機器の位置精度と被ばく線量について」

東北大学病院 佐藤清和

## ■山口医療情報システム研究会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## ■山口IVR懇話会

□第18回 令和4年10月1日(土) Web開催

テーマ「IVRに携わるスタッフの役割実践」

情報提供

「造影剤について」

GEヘルスケアファーマ(株)

Topics 座長 下関市立市民病院 児玉 洋輔 先生

「放射線被ばく線量管理システムを利用した被ばく線量管理の検討」

下関市立市民病院 前田智信

一般演題 『IVRに携わるコメディカルの役割実践』～コメディカルは何を 見る・診る・看る～

座長 山口 IVR 懇話会 高山裕健

関門医療センター 三浦治代

「カテ室での看護師の役割」

小倉記念病院 看護師 井本真沙子

「心臓カテーテル領域における CE の役割・観察視点について」

小倉記念病院 臨床工学技士 伊藤朋晃

「放射線技師から見た IVR（心カテ）への放射線技師の関わり方～小倉記念 Ver～」

小倉記念病院 一ノ瀬良一

特別講演 座長 山口県立総合医療センター 岡本修二

「チーム医療として取り組む緊急 IVR に必要なこと」

関門医療センター 放射線診断科医長 岡田宗正

## ■山口核医学技術検討会

□第 37 回 令和 4 年 10 月 28 日（金） Web 開催

話題提供

「核医学画像解析ソフトウェア VSBONE BSI の紹介」

日本メジフィジックス株式会社 加藤寿典

指名講演

「めぞう核医学専門技師！！Part 2」

山口大学医学部附属病院 中原祐基

特別講演

「核医学領域における線量管理へのアプローチ」

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 放射線技術部 長木昭男

## ■大塚ゼミ（旧山口ゼミ）

□第 42 回 令和 5 年 1 月 8 日（日） 山口大学医学部附属病院 Web 併催

「スタンフォード大学の診療放射線技師の役割」

スタンフォード大学 客員研究員 上山 毅

「医工連携の取り組みの紹介」

山口大学大学院医学系研究科 整形外科学 西田周泰

「FPD 搭載 X 線透視診断装置における新生児全身ファントムを用いた被ばく線量と画質の評価」

① グリッドレスの有用性の検討、②逐次近似再構成法の有用性の検討

東京大学医学部附属病院 放射線部 境 紀行

「IAEA Quality Assurance Programme for Digital Mammography での

Auto Exposure Control の設定における信号差雑音比と平均乳腺線量の同時最適化について」

川崎医療福祉大学 荒尾圭子

「CT の FBP 再構成における非線形性を示すノイズ低減処理について」

山口大学医学部附属病院 竹光政樹



## 令和5年度 事業計画

1. 第79回 一般社団法人山口県診療放射線技師会総会・学術大会・県民公開講座  
開催月日：令和5年5月21日（日）  
開催場所：海峡メッセ下関 国際会議場  
県民公開講座：「山口のくじら文化と捕鯨を取り巻く最新事情」  
講師：公立大学法人 下関市立大学 経済学部 特命教授 岸本充弘先生  
※ 県民公開講座・学術大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のためWeb併催
  
2. 山口県受託事業講習会の開催  
胃がん部会講習会  
第1回 開催月日：令和5年6月25日（日） 開催場所：web開催  
第2回 開催月日：令和5年8月19日（土） 開催場所：web開催予定  
第3回 開催月日：令和5年10月21日（土） 開催場所：ハイブリッド 予定  
第4回 開催月日：令和6年1月27日（土） 開催場所：ハイブリッド 予定
  
3. 定期講習会の開催  
開催月日：令和5年7月23日（日）開催場所：山口県総合保健会館 Web ハイブリッド  
開催月日：令和5年12月3日（日） 開催場所：ハイブリッド  
開催月日：令和6年3月3日（日）開催場所：ハイブリッド
  
4. 各種講習会の開催  
地域講習会（8地域）  
  
乳がん部会講習会  
開催月日：令和6年3月 開催場所：ハイブリッド  
  
診療放射線技師法改正に伴う告示研修  
開催月日：令和5年6月3日（土） 開催場所：パルトピアやまぐち  
開催月日：令和5年6月4日（日） 開催場所：パルトピアやまぐち  
開催月日：令和5年11月25日（土） 開催場所：パルトピアやまぐち  
  
JART 共催フレッシューズセミナー  
開催月日：令和5年7月9日（日） 開催場所：パルトピアやまぐち
  
5. 会誌の発行  
発行月日：年5回発行：抄録集含む 部数：560部  
令和5年 4月 24日 抄録集  
令和5年 4月 25日 第290号  
令和5年 6月 25日 第291号  
令和5年 9月 25日 第292号  
令和6年 1月 25日 第293号

6. レントゲン週間  
開催月日：令和5年10月29日～11月26日      パネル展示
  
7. 県民健康講座（やまぐちピンクリボン月間への協力）  
開催月日：未定  
開催場所：未定
  
8. 運動競技会の開催（ソフトバレーボール大会）  
開催中止
  
  
9. 連絡協議会等の開催  
山口県健康福祉部との連絡協議会  
開催月日：令和5年8月4日（金）  
開催場所：山口県総合保健会館 第3研修室
  
  
10. ホームページの運営
  
  
11. 山口県委嘱事業  
医療監視における非常勤診療放射線技師の委嘱  
原子力災害時の緊急被ばく対応訓練の診療放射線技師講師派遣
  
  
12. 各研究会への後援  
山口 MR 撮像技術研究会・山口 CT テクノロジーセミナー・山口 CT UPDATE seminar  
やまぐち維新 CT conference・大塚ゼミ・山口県放射線治療研究会・山口 IVR 懇話会  
山口乳腺画像研究会・山口核医学技術検討会・山口医療情報システム研究会  
中四国キャノンユーザー会

## 収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

科目	当年度	前年度	増減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	4,482,000	4,482,000	0	
受取入金	50,000	180,000	△ 130,000	
講習会参加収益	0	15,000	△ 15,000	
賛助金収益	530,000	600,000	△ 70,000	
受託金収益	540,000	540,000	0	
受取寄付金振替額	0	20,000	△ 20,000	
雑収益	20,000	20,000	0	
経常収益計	5,622,000	5,857,000	△ 235,000	
(2) 経常費用				
諸謝金	691,036	750,000	△ 58,964	
旅費交通費	727,991	1,000,000	△ 272,009	
会議費	67,740	500,000	△ 432,260	
賃借料	386,444	250,000	136,444	
通信運搬費	653,458	300,000	353,458	
印刷製本費	843,938	1,003,586	△ 159,648	
福利厚生費	10,577	216,000	△ 205,423	
表彰費	0	20,000	△ 20,000	
支払寄付金	0	50,000	△ 50,000	
支払手数料	1,007,150	19,420	987,730	ホームページリニューアル経費
諸会費	146,000	105,000	41,000	
支払負担金	165,349	103,224	62,125	
什器備品	0	2,990	△ 2,990	
租税公課	173,300	173,300	0	
光熱水料費	66,039	113,454	△ 47,415	
保険料	25,281	9,329	15,952	
慶弔費	2,211	100,000	△ 97,789	
消耗品費	22,080	70,000	△ 47,920	
給料手当	966,985	900,000	66,985	
減価償却費	506,740	506,740	0	
顧問契約費	303,600	298,000	5,600	
雑費	35,301	40,000	△ 4,699	
経常費用計	6,801,220	6,531,043	270,177	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,179,220	△ 674,043	△ 505,177	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,179,220	△ 674,043	△ 505,177	
一般正味財産期首残高	21,415,947	21,530,824	△ 114,877	
一般正味財産期末残高	20,236,727	20,856,781	△ 620,054	
II. 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	20,000	△ 20,000	
当期指定正味財産増減額	0	△ 20,000	20,000	
指定正味財産期首残高	700,000	720,000	△ 20,000	
指定正味財産期末残高	700,000	700,000	0	
III. 正味財産期末残高	20,936,727	21,556,781	△ 620,054	

## 【第1号議案】令和4年度決算の承認

### 監査報告

令和5年4月22日

一般社団法人山口県診療放射線技師会  
会長 三輪 光良 殿

監事

小田真一郎  
新町浩太郎

私たち監事は、当法人の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の理事の職務の執行について監査をおこないましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項の規定に基づき、業務及び会計の監査をおこない、下記の通り報告する。

#### 記

##### 1. 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査については、事業報告及び附属明細書並びに理事の職務の執行を監査した。
- (2) 会計監査については、貸借対照表及び正味財産増減計算書（財務諸表に対する注記を含む。以下「計算書類」という。）並びにその附属明細書を監査した。

##### 2. 監査意見

- (1) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 計算書類及びその附属証明書は、会計帳簿又はこれに関する資料の記載金額と一致し、当法人の財産及び損益の状況を適正に表示していると認める。

以上

貸借対照表  
令和5年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
①現金	69,572	180,149	△ 110,577
②銀行預金	1,455,999	954,582	501,417
③前払金	0	0	0
流動資産合計	1,525,571	1,134,731	390,840
2. 固定資産			
①特定資産			
表彰事業特定資産	700,000	720,000	△ 20,000
事務所補修備品修理購入積立資産	899,134	899,134	0
減価償却引当資産	4,453,339	4,453,339	0
特定資産合計	6,052,473	6,072,473	△ 20,000
②その他の固定資産			
建物	14,459,900	14,873,040	△ 413,140
備品	78,003	171,603	△ 93,600
その他の固定資産合計	14,537,903	15,044,643	△ 506,740
固定資産合計	20,590,376	21,117,116	△ 526,740
資産合計(A)	22,115,947	22,251,847	△ 135,900
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
預り金	0	1,023	△ 1,023
流動負債合計	0	1,023	△ 1,023
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計(B)	0	1,023	△ 1,023
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計(C)	700,000	720,000	△ 20,000
(うち特定資産への充当額)	700,000	720,000	△ 20,000
2. 一般正味財産(D)=(A)-(B)-(C)	21,415,947	21,530,824	△ 114,877
(うち特定資産への充当額)	5,352,473	5,352,473	0
正味財産合計(E)=(C)+(D)	22,115,947	22,250,824	△ 134,877
負債及び正味財産合計(B)+(E)	22,115,947	22,251,847	△ 135,900

## 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	4,482,000	4,436,000	46,000	
受取入会金	65,000	238,000	△ 173,000	
講習会参加費収益	0	0	0	講習会受講費 他
賛助金収益	550,000	530,000	20,000	
受託金収益	796,659	108,373	688,286	
受取寄付金	100,000	100,000	0	
受取寄付金振替額	20,000	0	20,000	表彰事業特定資産
雑収益	161,253	150,852	10,401	
経常収益計	6,174,912	5,563,225	611,687	
(2) 経常費用				
事業費	4,004,003	4,029,182	△ 25,179	
管理費	2,285,786	2,032,038	253,748	
経常費用計	6,289,789	6,061,220	228,569	
当期経常増減額	△ 114,877	△ 497,995	383,118	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 114,877	△ 497,995	383,118	
一般正味財産期首残高	21,530,824	22,028,819	△ 497,995	
一般正味財産期末残高	21,415,947	21,530,824	△ 114,877	
II. 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	
一般正味財産への振替額	20,000	0	20,000	
当期指定正味財産増減額	△ 20,000	0	△ 20,000	
指定正味財産期首残高	720,000	720,000	0	
指定正味財産期末残高	700,000	720,000	△ 20,000	
III. 正味財産期末残高	22,115,947	22,250,824	△ 134,877	

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	実施事業等会計		その他会計			法人会計	合計
	継 1	小計	他 1	他 2	小計		
I. 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費						4,482,000	4,482,000
受取入会金						65,000	65,000
講習会参加収益	0	0					0
賛助金収益	550,000	550,000					550,000
受託金収益	796,659	796,659					796,659
受取寄付金						100,000	100,000
受取寄付金振替額				20,000	20,000		20,000
雑収益						161,253	161,253
経常収益計	1,346,659	1,346,659		20,000	20,000	4,808,253	6,174,912
(2) 経常費用							
事業費							
諸謝金	762,595	762,595	0	0	0		762,595
旅費交通費	335,766	335,766					335,766
会議費	33,529	33,529	0	0	0		33,529
賃借料	296,679	296,679	0	0	0		296,679
通信運搬費	455,104	455,104	0	0	0		455,104
印刷製本費	1,063,700	1,063,700	0	0	0		1,063,700
福利厚生費	0	0	0	0	0		0
表彰費	0	0	0	20,000	20,000		20,000
支払手数料	1,540	1,540	0	0	0		1,540
諸会費	5,000	5,000	0	0	0		5,000
支払負担金	74,727	74,727	0	0	0		74,727
什器備品	0	0	0	0	0		0
租税公課	86,650	86,650	0	0	0		86,650
光熱水料費	44,055	44,055	0	0	0		44,055
保険料	13,080	13,080	0	0	0		13,080
消耗品費	60,432	60,432	0	0	0		60,432
給料手当	488,766	488,766	0	0	0		488,766
減価償却費	253,370	253,370	0	0	0		253,370
雑費	9,010	9,010	0	0	0		9,010
管理費							
諸謝金						0	0
旅費交通費						406,082	406,082
会議費						70,146	70,146
賃借料						104,626	104,626
通信運搬費						106,409	106,409
印刷製本費						0	0
福利厚生費						14,011	14,011
支払手数料						88,240	88,240
諸会費						149,300	149,300
支払負担金						74,727	74,727
什器備品						15,464	15,464
租税公課						86,650	86,650
光熱水料費						44,054	44,054
保険料						13,079	13,079
慶弔費						37,960	37,960
消耗品費						6,642	6,642
給料手当						488,766	488,766
減価償却費						253,370	253,370
顧問契約費						303,600	303,600
雑費						22,660	22,660
経常費用計	3,984,003	3,984,003	0	20,000	20,000	2,285,786	6,289,789
当期経常増減額	△ 2,637,344	△ 2,637,344	0	0	0	2,522,467	△ 114,877
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
固定資産除去損	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,637,344	△ 2,637,344	0	0	0	2,522,467	△ 114,877
一般正味財産期首残高	△ 14,401,608	△ 14,401,608	△ 100,471	△ 654,895	△ 755,366	36,687,798	21,530,824
一般正味財産期末残高	△ 17,038,952	△ 17,038,952	△ 100,471	△ 654,895	△ 755,366	39,210,265	21,415,947
II. 指定正味財産増減の部							
一般正味財産への振替額				20,000	20,000		20,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△ 20,000	△ 20,000	0	△ 20,000
指定正味財産期首残高	0	0	0	720,000	720,000	0	720,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	700,000	700,000	0	700,000
III. 正味財産期末残高	△ 17,038,952	△ 17,038,952	△ 100,471	45,105	△ 55,366	39,210,265	22,115,947

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券等の債権は、原則として保有しない。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産は、原則として保有しない。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

ただし、平成19年3月以前に取得した固定資産については、残存価格を5年で均等償却を行う。

#### (4) 引当金の計上基準

該当なし

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込法による。

### 3. 会計方針の変更

重要な変更は、ない。

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

また、基本財産は公益活動に使用され財産価値が減価しない財産である必要があるため、基本財産は保有していない。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
表彰事業特定資産	720,000	0	20,000	700,000
事務所補修備品修理購入積立資産	899,134	0	0	899,134
減価償却引当資産	4,453,339	0	0	4,453,339
合 計	6,072,473	0	20,000	6,052,473

### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
銀行預金	0	0	0	—
小 計	0	0	0	—
特定資産				
表彰事業特定資産	700,000	700,000	0	0
事務所補修備品修理購入積立資産	899,134	0	899,134	0
減価償却引当資産	4,453,339	0	4,453,339	0
小 計	6,052,473	700,000	5,352,473	0
合 計	6,052,473	700,000	5,352,473	0



6. 担保に供している資産

担保に供している資産は、ない。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額、及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物	20,657,000	6,197,100	14,459,900
応接セット	265,510	265,509	1
プロジェクター	291,900	291,899	1
GMサーバイメーター	294,000	293,999	1
エアコン	561,600	483,600	78,000
合計	22,070,010	7,532,107	14,537,903

\*耐用年数の経過した備品については、2. 重要な会計方針(3)に示すとおりである。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
寄付金						
表彰事業資産	大塚 昭義	720,000	0	20,000	700,000	指定正味財産
合計		720,000	0	20,000	700,000	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
目的達成による指定解除額	20,000
合計	20,000

10. 関係当事者との取引の内容

関係当事者との取引関係は、ない。

11. 重要な後発事象は、ない。